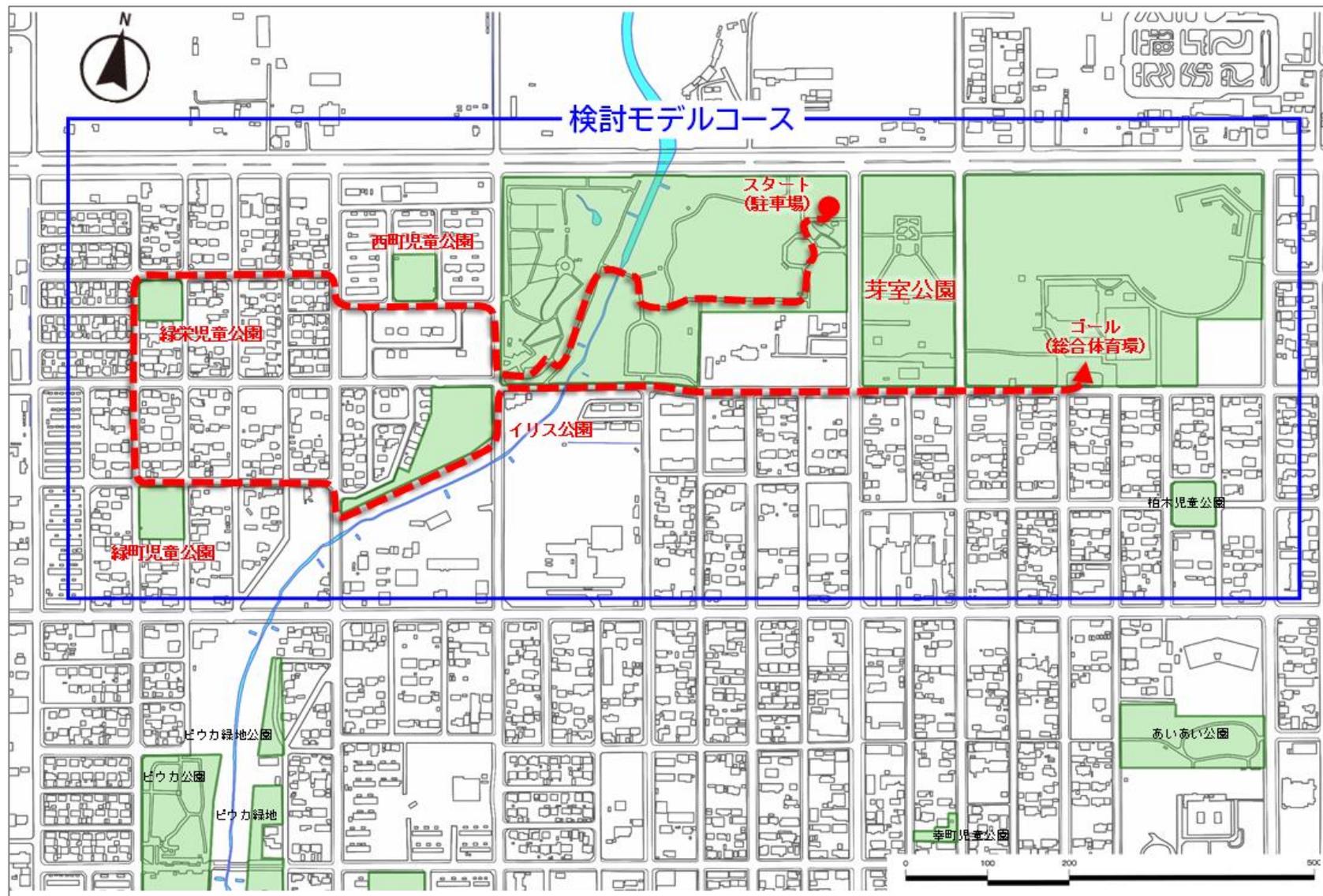


ワークショップ2回目の 振り返り

①公園ストック再編計画

見学会コース



ストックパターンの検討

パターン	基本方針	振り分け条件	機能
子ども型 (子育て支援)	・ 児童公園	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周囲に小中学校、幼稚園、保育園、子育て支援施設等が周辺に存在する場合 ・ 同類の街区公園が誘致圏に重複している場合（機能集約） ・ 周辺居住区の低年齢層が高い場合 ・ 人気がある場合 	遊具 広場
高齢者型 (福祉型)	・ 憩いと運動の広場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 周囲に高齢福祉施設等が存在する場合 ・ 周辺居住区の高齢化率が高い場合 	健康器具 園路等歩行スペース
交流型 (多世代・ コミュニティ)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動公園 ・ 地域の核となる公園 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ある程度広い面積を有する場合 ・ 周囲にコミュニティセンター等が存在する場合 ・ 市街地内の総合、地区、近隣公園の場合 	複合型
休養型 (施設の再配置)	・ 憩いの広場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他に機能が集約され、オープンスペースが残る場合 ・ 居住誘導区域外の場合 ・ 市街地外の近隣公園等の場合 	修景広場 ベンチ 芝
緑地型	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緩衝緑地 ・ 緑地公園 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緩衝緑地帯として設置されている場合 ・ 樹林地、植栽地として設定されている場合 	樹林 植栽

※健全度判定により整備時期を設定する

モデルケース5公園の再編検討のグループ意見概要

(1) モデルケース5公園の再編への意見

【A班】

公園名 (公園種別)	意見
芽室公園 (総合公園)	<p><u>交流型（地域の核となる公園）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 芽室町のシンボル 芽室町民だけでなく、十勝管内から人が来るレベルの公園 噴水のイメージがあるが、野球場などの運動施設、緑地、噴水広場、花菖蒲園など役割分担があり、とてもいい雰囲気のところ 将来的には、車椅子が利用可能な園路や高齢者も歩きやすい園路、歩くスキーができるなどの設備があってもよい 様々な人が来る公園として、アクションスポーツ（スケートボード、BMX、インラインスケート、3on3バスケットなど）のスペースがあっても良いのではないかと 子どもの栗拾いなどの役割は残してほしい
緑栄児童公園 (児童公園)	<p><u>子ども型（幼児向）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 緑町児童公園とあるものが被っており、位置づけの差がない 芽室町には幼児が遊ぶような場所がない また、幼児と小学生と一緒に遊ぶ場合、ぶつかるなどの危険性がある 幼児の遊び場として位置づけてはどうか 幼児を連れる場合、ベビーカーの移動が多くなるので、駐車場などが整備されると利用がしやすい
西町児童公園 (児童公園)	<p><u>高齢者型</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 団地が多く、高齢者が多いため、年少人口は少ない 高齢者に向けた公園をつくったほうがよい 高齢者がストレッチなどできるような遊具があるとよい 芽室発祥の地であり、石碑などお金がかかる方法でなくとも良いので、わかりやすいものがあるとよい
緑町児童公園 (児童公園)	<p><u>—（最終型への意見なし）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 緑栄児童公園とあるものが被っており、位置づけの差がない イリス公園と近く、子どもは転々として遊ぶので、自転車移動が想定できる 園内にこぶや坂などを設置し、自転車で遊べる施設があるとよい
イリス公園 (街区公園)	<p><u>交流型</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもがたくさん遊んでいるイメージや、新しいイメージがある 大人も子どもも遊べる交流の場所ではないかと
その他	特になし

【B班】

公園名 (公園種別)	意見
芽室公園 (総合公園)	<p><u>交流型</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ドッグランがあれば、さらにいろいろな人が訪れるようになるのでは 3on3バスケットを設置 駐車場が近くにあれば、音が響いても周囲に影響がないのではないかと
緑栄児童公園 (児童公園)	<p><u>休養型・高齢者型</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者が多いので、休養型がよい
西町児童公園 (児童公園)	<p><u>交流型（運動）</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 西町児童公園の周辺に高齢者が多く、イリス公園と緑町児童公園に若年層が多いため、ここが一番交流型に近い
緑町児童公園 (児童公園)	<p><u>休養型・高齢者型</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 花見をしているので、ベンチなどを設置し、休養型とする 高齢者も多い
イリス公園 (街区公園)	<p><u>子ども型</u></p> <ul style="list-style-type: none"> 子どもが遊んでいる姿を多く見るので、完全に子ども型 さらに園内に小高い山があるとよい
その他	<ul style="list-style-type: none"> すべての公園が交流型であることが理想 子どもが遊んでいる場所に大人の目があると安心

都市公園ストック再編計画について

